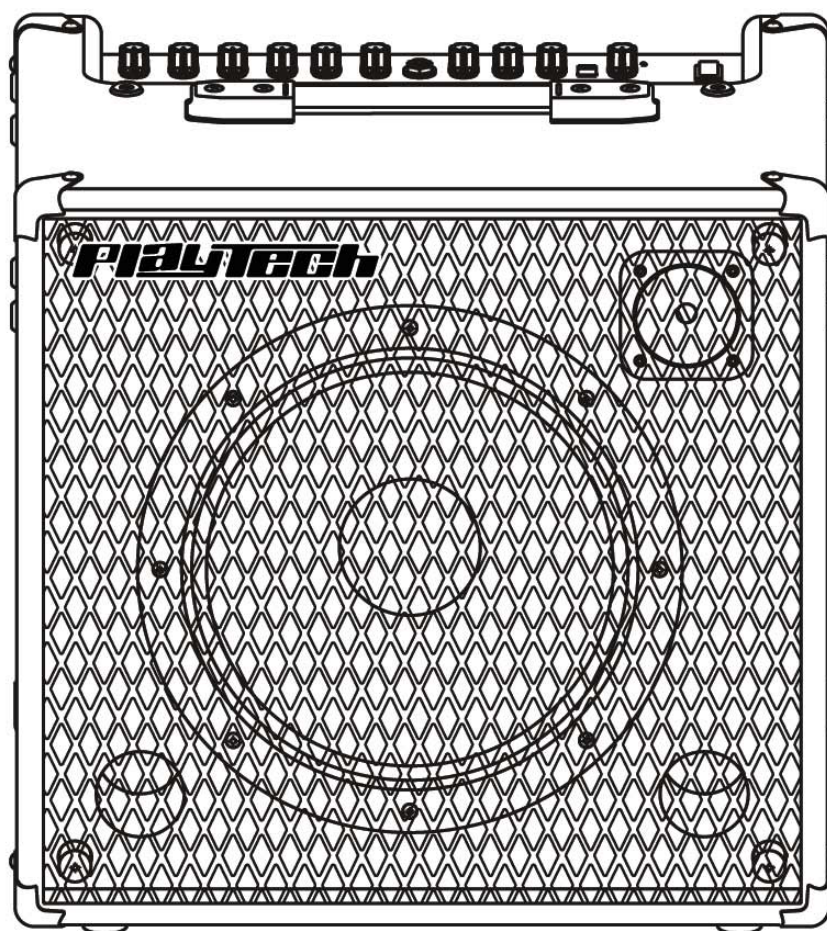
PlayTech

JAMMER KB

Keyboard Amplifier

取扱説明書

はじめに

この度は PLAYTECH JAMMER KB をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用になる前に取扱説明書をお読みください。

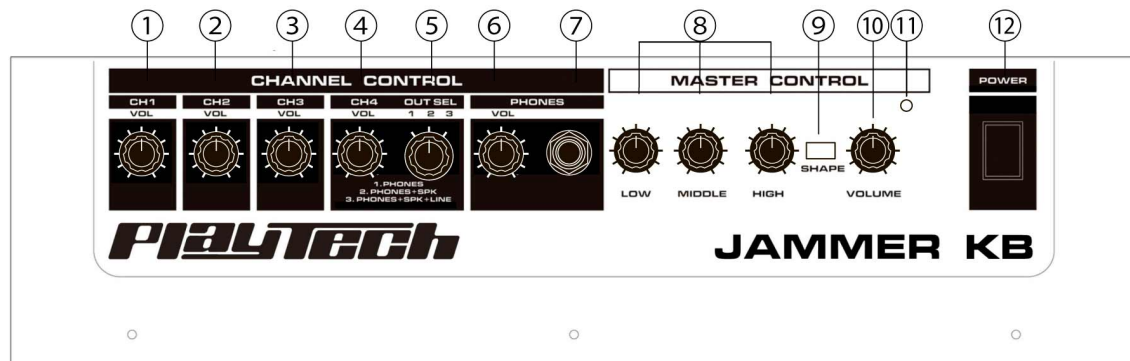
- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
  異常がある場合は販売店にご相談ください。
- 40℃を超える環境でのご使用はお控えください。
- 本製品は屋内使用専用です。屋外でのご使用はお控えください。
- 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離してご使用ください。
- 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけないようご注意ください。
- 火事または感電事故を防ぐために、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないようご注意ください。
- 長時間使用しない際は、電源プラグを抜いてください。
- 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物を置かないようご注意ください。
  また使用中は、本体が熱を持ちますのでご注意ください。
- 本体の掃除をする際は、乾いた布のみをご使用ください。
- AC100V 50/60Hzにてご使用ください。

警　告：感電の危険を軽減するために、本製品は水滴や水しぶきにさらさないようにし、花瓶など、液体を入れたものを本製品の上に置かないでください。また、背面部カバーは取り外さないでください。ユーザーによる保守が可能でない内部パーツの修理に関しては、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

このマークは製品のエンクロージャ内に、絶縁されていない危険な電圧が存在し、感電の恐れがあることをユーザーに警告するためのものです。

このマークは製品に付属する文書内に重要な操作およびメンテナンスの指示があることをユーザーに警告するためのものです。

注　意：各周辺機器は、アンプにダメージを与える可能性がありますので、電源を切った状態で接続してください。

メインパネル

チャンネルコントロール部

1-4.　各チャンネルのボリュームを調整します。

CH1、CH2 はマイク入力に対応しています。

5.　OUT SEL

出力選択ノブ: チャンネル 4 の出力先を以下に変更できます。

1)ヘッドフォンのみの出力

2)ヘッドフォンとスピーカー両方の出力

3)ヘッドフォン・スピーカー・ラインの出力

6.　ヘッドフォン出力へのボリュームコントロールです。

※ 注意：ヘッドフォン装着前には音量が十分下がっているか確認してください。
また、つまみを上げた状態でジャックの抜き差しをすると、ノイズや歪んだ音声信号が発生する為、ヘッドフォンもしくはユーザーの聴力に悪影響を与える場合があります。

7.　ヘッドフォン端子：ヘッドフォンを接続する際に使用します。標準ステレオフォンプラグのヘッドフォンをご使用ください。

マスターコントロール部

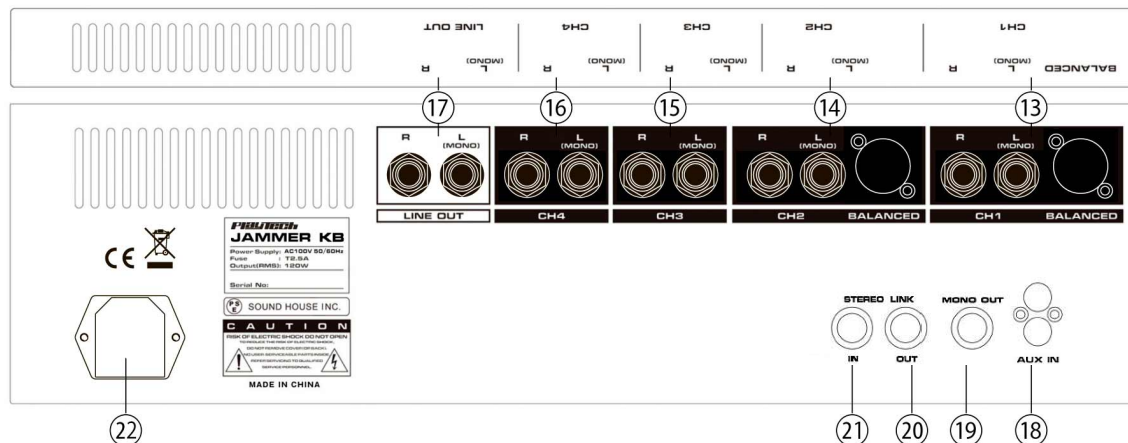
8.　イコライザー：低域(Low)、中域(Middle)、高域(High)の各周波数帯を±12dB の範囲で調節します。

9.　SHAPE スイッチ：高域と低域をブーストします。

10.　マスターボリューム：最終的に出力するボリュームを調節します。

11.　電源ランプ：電源を入れると点灯します。

12.　電源スイッチ：電源の ON/OFF 時に使用します。

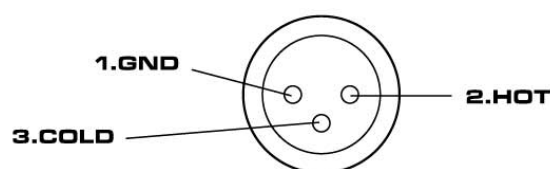
リアパネル

13-16. 各チャンネル入力端子：キーボード、その他機器を接続するフォン端子です。
CH1、CH2 にはマイクを接続する為のコンボジャックを装備しています。
※モノラルで接続する際は、L(Mono)のフォン端子に接続してください。

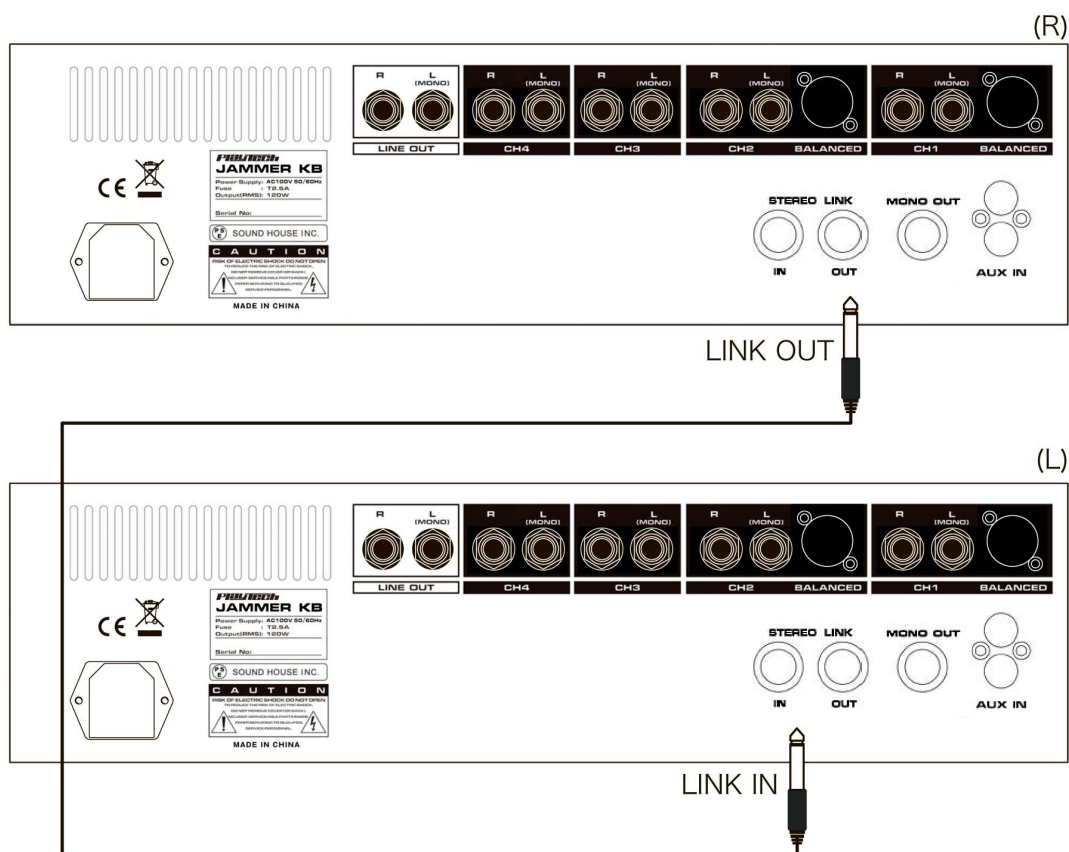
17. LINE 出力端子：ミキサー、レコーダー等の外部機器に接続します。

18. AUX 入力端子：CD、MD プレーヤー等の機器を接続する際に使用します。

19. モノラル(MONO)出力端子：外部パワードスピーカーに接続する際に使用します。

XLR コネクタのピンアサインメント

1. グラウンド
2. ホット
3. コールド

ステレオリンク

20-21. STEREO LINK IN/OUT：2 台の JAMMER KB をステレオで使用する際は、メインとなる STEREO LINK OUT から、もう 1 台の STEREO LINK IN へ接続します。ステレオリンクで接続している際、メインのスピーカーからは R 信号のみが出力され、LINK 先 からは L 信号のみが出力されます。

電源

22.　AC 電源ソケット：付属の電源ケーブルをご接続ください。

製品仕様

定格出力	120W
スピーカー	ウーハー　　12 インチ x 1
	ツィーター　 3 インチ x 1
入力レベル	CH1-2(MIC/LINE)：－50 ～ －20dBu
	CH3-4 (LINE)：－20dBu
	AUX 入力：－10dBu
出力レベル	ライン出力: +4dBu
	モノラル出力: +4dBu
	*0dBu = 0.775 Vrms
コントロール部	CH-1 – CH-3 ボリューム
	CH-4 ボリューム / 出力選択
	ヘッドフォンボリューム
	イコライザー（Low/Middle/High）
	SHAPE スイッチ、マスターボリューム
接続端子	CH-1 – CH-2 入力(XLR, 標準フォン)
	CH-3 – CH-4 入力(標準フォン)
	ライン出力(標準フォン)、AUX 入力(RCA)
	モノラル出力(標準フォン)
	ヘッドフォン出力(標準フォン)
	ステレオリンク入出力(標準フォン)
電源	AC100 50/60Hz
本体重量	18.5kg
本体サイズ	460 x 350 x 430 mm
同梱物	取扱説明書、電源ケーブル

製品改良の為、仕様は予告なく変更される場合がございます。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。